

たまかんニュース

多摩ニュータウン環境組合・多摩清掃工場の経営方針

環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場

夏休みに清掃工場へ学びに来ませんか

煙突登りにチャレンジ！

清掃工場に建っている煙突の高さは100m、太さは8mもあります。煙突内の小窓のある最上階の踊り場まで、煙突内部のらせん階段を登ります。

マンションで例えるとおよそ25階相当の高さです。天気の良い日には、ランドマークタワーやスカイツリーが見えることもありますよ。

煙突に登れるのはこの催しだけです。夏休みの思い出にぜひご参加ください。

- ▶日程 ①7月31日(木) 開始時間 午前9:00
②8月7日(木) 開始時間 午前9:00
(所要時間は約1時間程度です)

- ▶集合時間 午前8時50分
▶集合場所 多摩ニュータウン環境組合 管理棟入口
▶対象 小学校3年生～6年生の親子
▶定員 各回親子で20人(申込み先着順)
▶申込 7月17日(木)より電話にて受付
▶受付時間 午前8時30分から午後5時まで
※祝日と(土)(日)除く

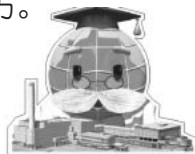
高さ100m・
太さ8mです！



▶持ち物・服装

水筒・タオル等。水筒等を手に持たずに歩けるような動きやすい服装と装備でお越しください。熱中症対策のため、十分水分補給してください。

- ▶注意 ビル25階に相当します。体力に自信のある方。



こども清掃工場見学会

みなさんの家庭から出されたごみは、その後どんな処理をされているのでしょうか？

多摩清掃工場では、安全にごみを中間処理(燃やす・細かく砕く・リサイクルできるものを取り出す・最終処分場まで燃やした灰等を運搬する。)するために、様々な工夫をしています。

より多くのこども達に清掃工場のしくみを理解いただくために、見学会を開催します。

友達同士やご家族で、ぜひご参加ください。

- ▶日時 8月5日(火)
開始時間 ①午前10時 ②午後1時30分
8月6日(水)
開始時間 ③午前10時 ④午後1時30分
(所要時間は約1時間半です)

- ▶集合時間 それぞれ開始時間15分前までにお越しください。
▶集合場所 多摩ニュータウン環境組合 管理棟入口
▶対象 小学生(保護者同伴可)
▶定員 各回30人(申込み先着順)
▶申込 電話にて受付中
▶受付時間 午前8時30分から午後5時まで
※祝日と(土)(日)除く



小学校見学会風景



煙突からの眺望です



管理者
多摩市長 阿部 裕行

みなさまこんにちは。この4月に多摩市長として再び負託を受け、多摩ニュータウン環境組合の管理者に就任しました阿部裕行です。今後ともよろしくお願いいたします。

これから夏を迎えます。今年も猛暑になるのではと心配ですが、清掃工場を運営する立場として環境への取り組みの重要性を改めて感じずにはられません。

多摩清掃工場では、地域の皆様から排出されたごみを、環境にやさしくかつ安定的に処理するため、ごみを24時間900℃前後で焼却し、排ガスはバグフィルターでろ過しダイオキシン類を除去し排出しています。また焼却によって生じた熱を利用し、蒸気によってタービンを回し発電しつつ、余熱を温水プール等で利用しています。発電した電気は、自らの施設で利用する一方、余った電力は電力販売会社(PPS)に売っています。清掃工場内では集められた

ごみを最大限活用し、環境に配慮したシステムで運用されています。なお、焼却灰は日の出町へ搬入され、エコセメントとして再生しています。

また多摩ニュータウン環境組合に搬入されるごみの量は皆様のご協力により着実に減っています。

清掃工場は周囲にお住まいの皆様のご理解をいただきながらこれまでは安定した運転をすることができました。

これからも清掃工場を安定的に運営していくためには、地域の皆様方のご理解ご協力をいただくとともに、多摩ニュータウン環境組合の構成市である八王子市、町田市、多摩市の3市の相互連携が重要だと考えています。

課題は様々ありますが、今後もよりよい循環型社会の形成に向け引き続き取り組んでまいります。

ISO14001 平成26年度の取組について

新たな取組み

- 事業系一般廃棄物の内容物検査
- 見学者対応の充実
- エコにこブログの更新回数の拡大
- リサイクル講座初参加者数の拡大
- ツイッターによるツイート累計2000カウント達成

平成25年度の取組状況

ISO14001は、企業や自治体などの組織がさまざまな活動を行うときに、環境に与える影響をできるだけ少なくするために、継続的に改善していく仕組み（マネジメントシステム）を国際的に標準化した規格です。平成25年度のISO14001の取組状況は、環境法令等の遵守の他、以下の項目を実施しました。実施状況は以下のとおりです。

環境目的	環境目標	実施状況
環境法令等の遵守	環境法令等（排出ガス等の公害防止基準値についてはより厳しい自主規制運用値を含む）の遵守	達成
地球温暖化対策 省エネ省資源	可燃ごみを焼却することで生じる余熱を近隣施設に供給することによりCO ₂ の削減を図る。	達成 (削減量679t)
	地球温暖化対策報告書制度を利用し、エネルギー使用量を把握しながら、CO ₂ の削減を図る。	達成
	長寿命化計画に基づき発電効率向上やCO ₂ 削減に配慮した機器更新を計画的に行い、CO ₂ を削減する。	平成26年度実施予定
	太陽光発電システムの導入に必要な調査、検討を行い、実現の可能性を探っていく。	平成26年度実施予定
	不燃・粗大ごみ、金属・小型家電（多摩市）からの資源化率向上を図る。28年度の数値目標を設定する。	実施
	埋立残渣（不燃残渣）の削減に向けた、処分方法を検討し、27年度の数値目標を設定する。	平成26年度実施予定
地域におけるサービスの向上	廃棄物の減量及び再利用の促進により、廃棄物量を平成23年度比5％減量する。	達成 (31％減量)
	一般家庭の粗大ごみ持込の日曜日受付の実施（毎月第4日曜日）	達成 (年1,042件)
環境意識の高揚 開かれた清掃工場	施設見学会の実施（8回／年）	年10回実施
	多摩清掃工場について広く理解してもらうため、地域住民や関係団体との協働による地域交流事業を実施する。 (1回／年) (たまかんフェスタ)	年1回実施 (10月20日)
	多摩清掃工場周辺クリーンアップ作戦（路上清掃活動） (1回／月)	毎月実施
	エコにこセンターでフリーマーケットを実施（エコにこマーケット） (年10回、第2土曜日・翌日曜日)	年10回実施
	リサイクル陶芸体験教室の実施（8回／年）	年9回実施
	エコにこブログの更新（11回／月）	毎月実施
	リサイクル講座初参加者の拡大（35人／年）	年117人
	ツイッターによる休館日の告知（1回／週）	毎週実施
	たまかんニュース（地域版）の配布（3回／年）	年3回実施
	環境報告書の作成（1回／年）	実施
	ホームページの放射能等測定結果の更新（2回／月）	毎月実施

ISO14001・定期審査の結果報告

ISO14001について、外部機関による定期審査が平成26年2月20日、21日に実施されました。

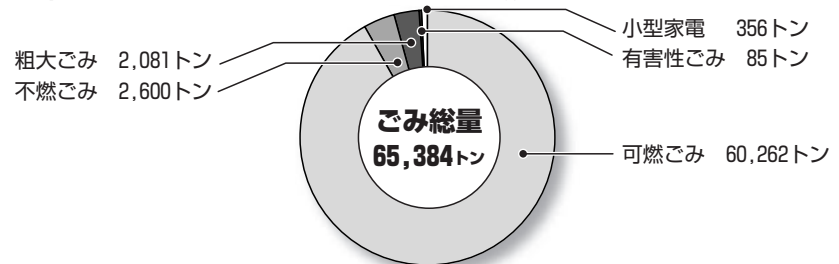
マネジメントシステムについて有効性が確認され、目標の達成状況や新たなテーマの取り込み、研修・公的資格の取得について良い評価をいただきました。また、改善の機会（※1）が8点ありましたが、不適合（※2）はありませんでした。

- （※1）不適合とは言えないが、改善するとより良いシステムになるとされた事項
（※2）要求事項を満たしていないこと

平成25年度 ごみ搬入量・最終処分場への搬出量

平成25年度に多摩清掃工場に搬入された構成市（八王子市（拡大区域含む）・町田市・多摩市）のごみ量は、可燃ごみと不燃・粗大ごみ及び有害性ごみを合わせて65,384トン（平成24年度比約1.2％減）でした。収集区域の人口は平成25年4月1日現在で356,989人（平成24年度比約3.5％増）です。

▶平成25年度 多摩清掃工場への搬入量



環境測定情報

ごみの焼却によって発生する排出ガスは法令等で規制されており、定期的に調査しています。平成25年度に実施した調査結果は下表のとおりです。いずれの項目も法令基準を下回っていました。多摩清掃工場ではISO14001に基づき、排出ガスについては法令基準より低い自主規制運用値（運転目標値）を定めて運転しています。この自主規制運用値も各項目で下回っていました。

＜大気中のダイオキシン類調査＞

単位：pg-TEQ/m³

調査名等		調査地点				環境基準
		からきだの道	中坂公園	小山田緑地公園	別所公園	
焼却炉稼動時	夏期調査（1炉運転） (H25.7.16～23)	0.013	0.011	0.012	0.012	0.6
	冬期調査（1炉運転） (H26.1.17～24)	0.020	0.017	0.011	0.013	
年平均値（稼動時）		0.017	0.014	0.012	0.013	
焼却炉停止時調査 (H26.1.27～2.3)		0.011	0.015	0.011	0.021	

＜排出ガス調査＞

測定項目	測定場所	2号炉煙突			3号炉煙突			
	測定年月日	H25.7.18	H25.9.3	H26.1.22	H25.5.1	H25.11.22	H26.3.8	
ばいじん	測定値 [g/㎡N]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
	規制基準値=0.08g/㎡N 自主規制運用値=0.02g/㎡N							
硫 黄 酸 化 物	測定値 [㎡N/h]	0.50	0.27	0.28	0.38	0.52	0.26	
	規制値 [㎡N/h]	97.1	94.0	95.6	94.0	92.4	94.0	
	測定値 [ppm]	7	5	5	7	10	5	
	自主規制運用値=20ppm							
窒 素 酸 化 物	測定値 [ppm]	38	34	33	31	32	39	
	規制基準値=250ppm 自主規制運用値=56ppm							
塩化水素	測定値 [ppm]	21	14	15	7	21	11	
	規制基準値=430ppm 自主規制運用値=25ppm							
測定項目	測定場所	2号炉煙突				3号炉煙突		
	測定年月日	H25.7.17		H25.11.6		H26.1.21		H25.4.18
ダイオキ シ ン 類	測定値 [ng-TEQ/㎡N]	0.0016		0.0015		0.00017		0.0013
	規制基準値=1ng-TEQ/㎡N 自主規制運用値=0.01ng-TEQ/㎡N							

- 1ng(ナノグラム)＝10億分の1g〔縦50m×横20m×深さ1mのプールに対して角砂糖1つ分(1g)の割合〕
- 1pg(ピコグラム)＝1兆分の1g〔東京ドーム八分目の水に対して角砂糖1つ分(1g)の割合〕
- TEQ＝毒性等量のこと、ダイオキシン類の量をダイオキシン類の中で最も毒性の強い2, 3, 7, 8-四塩化炭素ダイオキシンの毒性等量に換算した数値
- m³(立方メートルノルマル)＝標準状態(0℃、101.325kPa)に換算した気体の体積
- ppm(ピーピーエム)＝成分比や濃度を表す単位で100万分の1

放射能等測定情報

多摩清掃工場で測定した放射能等測定結果は、次のとおりです。なお、放射能等測定結果については、全ての項目で国の定めた基準値（飛灰固化物、主灰：8,000Bq/kg以下）を下回る結果となっております。測定機器、測定方法などの詳細については、ホームページにて公表していますので、ご覧ください。

平成25年度（4～3月） 多摩清掃工場放射能等測定結果					
測定項目	空間放射線量率（高さ1mの点）		放射能濃度		
	敷地境界	工場周辺大気*1	排ガス	飛灰固化物	主灰
	[μSv/h]	[μSv/h]	[Bq/m ³]	[Bq/kg]	[Bq/kg]
測定値	0.05～0.11	0.05～0.09	不検出	113～414	7.9～108
年平均	0.08	0.07	—	276	31.3
直近の測定結果（平成26年6月13日実施）					
測定値	0.08～0.10	0.06～0.08	不検出	170	38.5

*1 工場周辺大気とは、多摩清掃工場の東西南北に1km程度離れた4地点です。

▶平成25年度 ニツ塚処分場への搬出量

搬出した焼却灰はエコセメント化（セメントの原料としてリサイクルすること）をして、再利用を図りました。少しでも長くこの処分場が使えるよう、今後ともごみの減量にご協力をお願いします。

搬出量 6,955トン
焼却灰 6,812トン
不燃物 143トン

▶平成25年度 多摩清掃工場でごみを処理するためにかった費用

【ごみを処理するためにかった費用は】

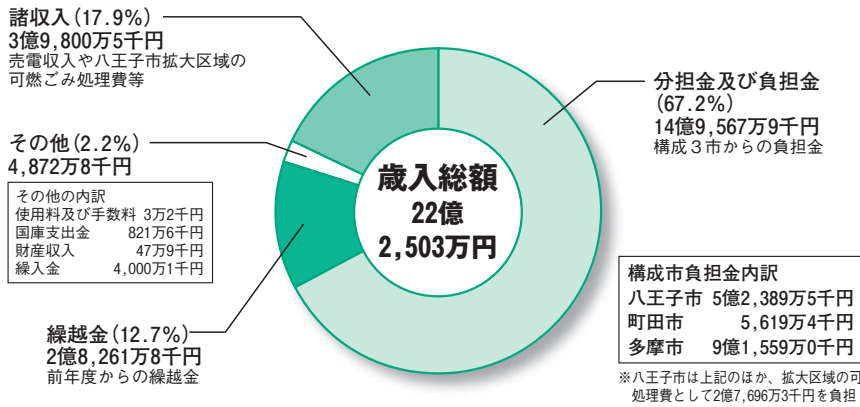
1年間 処理区域人口一人あたり 4,121円
可燃ごみ 1トンあたり 20,265円
不燃・粗大ごみ・有害性ごみ・小型家電 1トンあたり 48,801円

※この費用には、ごみ収集費用や埋立処分費用などは含まれていません

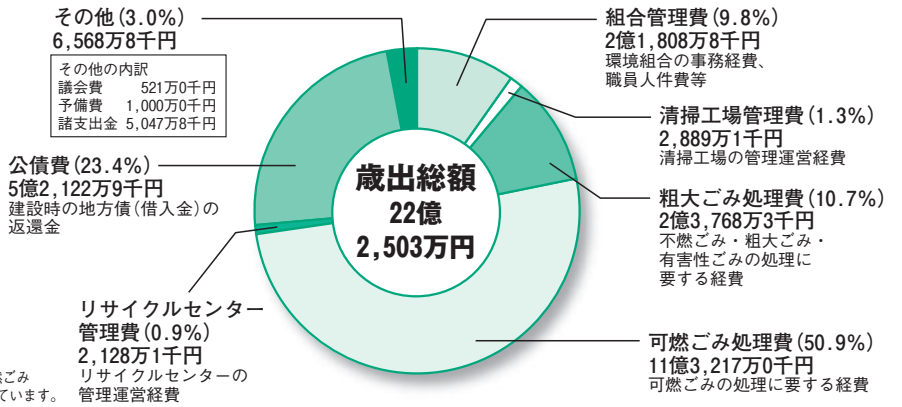
平成26年度の予算

平成26年 2 月 5 日に開催された組合議会において議決された平成26年度の予算は次のとおりです。

平成26年度 歳入



平成26年度 歳出



平成26年度の予算総額は22億2,503万円で、前年度に比べ4,801万4千円、2.2%の増となりました。

消費税率の引上げに伴う経常経費の上昇や長寿命化計画に基づく基幹設備改良工事の実施等により、全体としては予算規模が増加していますが、公債費は返還のピークが過ぎ、前年度に比べ、さらに減少しました。組合構成市の負担金も減少しています。

構成市からのお知らせ

八王子市より

中央大学と連携した取り組み「リユース市」

中央大学の環境負荷を減らす方法を学ぶ学部横断のゼミ生が主催した「リユース市」が2014年3月26日から10日間開催されました。

3月の卒業シーズンは粗大ごみの申し込みが増える季節で、毎年市内にある23大学の学生から多くの粗大ごみが廃棄されています。その中には、まだまだ使用可能な家具などが多く含まれていることから、今回初めて八王子市と中央大学で連携した取り組みが行われ、市が広報や配送、中央大学がチラシ配布やフェイスブック・ツイッターを活用し、卒業生から61点の再生可能品を集め、そのうち42点が新入生へと渡り再利用されることになりました。

今後企画したゼミ生らは環境負荷がどの程度軽減できたか検証し、来年度以降他の大学との連携など市と協働しながらリユース市の拡大を進めていく予定です。



町田市より

町田市では2020年(平成32年)の稼働を目指して、「ごみの資源化施設」を整備します

2011年4月に策定した「町田市一般廃棄物資源化基本計画」では、2020年度までにごみとして処理する量を40%削減することを全体目標としています。新たな焼却施設の規模を、現施設の約6割(258t/日)に縮小するとともに、バイオガス化施設(50t/日)を設け、ごみの減量と資源化率の向上、二酸化炭素の排出量削減を目指しています。

具体的には、現在の焼却施設がある『町田リサイクル文化センター(下小山田町)』の敷地内に熱回収施設等を整備し、新たに資源ごみ処理施設を、『(上小山田町)』と『(相原町)』に整備します。

また、既存の『リレーセンターみなみ(鶴間)』の施設内に容器包装プラスチックの圧縮梱包設備を設置し、横浜線より南のエリアでは、2016年度から容器包装プラスチックの分別収集を先行して開始する予定です。



多摩市より

「燃やせないごみ」の収集で火災が発生しました

平成26年5月14日の「燃やせないごみ」の収集で火災が発生しました。収集時の車両火災は、周囲の住民の皆様、収集を行っている職員の人命にかかわる大事故につながる危険があります。ごみ収集に起因する火災事故の根絶に向け更なるご協力をお願いします。

今回の火災の原因は、スプレー缶・カセットガスボンベ・ライター等の火災危険ごみが、誤ってピンク色の「燃やせないごみ」の有料指定袋に入れて捨てられているため発生したものです。

これらの火災危険ごみは、有料指定袋には入れず「有害性ごみ」として排出をお願いします。集合住宅等で集積所がある場合は、集積所にある有害性ボックス(緑色の専用容器)にそのまま入れてください。また、戸建て住宅等で集積所がない場合は、「燃やせないごみ袋(ピンクの指定袋)」と分けて、中に見える袋(レジ袋等)に入れて排出をお願いします。

また、スプレー缶・カセットガスボンベ・ライター等は、必ず中身を使い切って排出してください(穴開けは不要)。中身を使い切れない場合は、エコプラザ多摩までお問い合わせください。

▶問合せ エコプラザ多摩内ごみ対策課 ☎042(338)6836

議会情報

●議会のしくみ

議会は、構成3市の市議会からそれぞれ3名ずつ選出された議員計9名で構成されています。

議会は、定例会が2月と11月の年2回開催されます。また、臨時に議会を開く必要があるときには、臨時会が開催されます。通常、会期は1日です。

多摩ニュータウン環境組合議会議員名簿

構成市	氏名	選出日
八王子市議会選出	及川 賢一	平成25年6月26日
	水野 淳	
	村松 徹	
町田市議会選出	森本 せいや	平成26年3月11日
	川畑 一隆	
	藤田 たく	
多摩市議会選出	折戸 小夜子	平成25年5月13日
	向井 かおり	
	遠藤 ちひろ	

●開催状況

開催結果は、次のとおりです。

平成26年第1回定例会 平成26年2月5日

議案番号	提出議案	議決結果
1	平成25年度多摩ニュータウン環境組合一般会計補正予算(第2号)	原案可決
2	平成26年度多摩ニュータウン環境組合一般会計予算	原案可決
3	多摩ニュータウン環境組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を専決処分したことについて	原案可決
4	多摩ニュータウン環境組合長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決

平成26年第1回臨時会 平成26年5月23日

議案番号	提出議案	議決結果
5	平成26年度多摩ニュータウン環境組合一般会計補正予算(第1号)	原案可決
6	多摩ニュータウン環境組合職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
7	多摩ニュータウン環境組合非常勤職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
8	多摩清掃工場基幹設備改良工事請負契約の締結について	原案可決

●開催予定

平成26年第2回定例会(平成25年度決算ほか)は11月21日(金)に開催予定です。



地域交流事業「たまごんフェスタ」のお知らせ

たまごんのお祭り「たまごんフェスタ」を今年も開催します。華やかなステージ、おいしい食べ物や飲み物、ミニゲームの出店もあります。是非皆さんでお越し下さい。

▶日程:平成26年10月19日(日)

▶会場:多摩清掃工場 ストックヤード

エコにこセンター

「エコにこセンター」は多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンターのニックネームです

開館時間：午前10時～午後5時 休館日：毎週月曜日
電話：042-374-6210 FAX：042-374-6214
メール：recycle@tama-seisokojo.or.jp
センター長のきまぐれブログ
http://blogs.yahoo.co.jp/recycletama2002
ツイッターアカウント：タマちゃん@エコにこセンター (@econico1)



夏休み子ども対象事業



夏休み子ども工作教室

<要事前申し込み 先着順受付>

①ペットボトルを使って風車を作ります。(協力 おもちゃ病院ドクター有志)

▶日時 7月25日(金) 午前10時30分～正午

▶費用 100円

②紙パックを使って作ります。

▶日時 7月26日(土) 午前10時30分～正午 トレー (浅い小物入れ)
午後1時30分～午後3時 万華鏡

▶費用 各回200円

※①②共通事項

小学校3年生以下は保護者同伴でお願いします。

▶定員 各回15人程度

親子陶芸体験教室

<要事前申し込み 先着順受付>

回収した食器を原料の一部に使用したりリサイクル陶土を使い、エコにこセンターの花壇にある植物の葉を型にして親子で1枚ずつお皿を作ります。

▶日時 7月27日(日) 午後1時30分～午後3時 (終了時間は予定です)

▶対象 親子(小学生の子どもとその保護者)

▶定員 15組程度

▶参加費 1組(親1子1) 1,500円 一人増える毎に800円追加

※作品は焼成し、8月20日(水)からお渡しする予定です。



親子陶芸体験教室作品例

エコキッズサマーフェスタ 開催日時：8月23日(土) 10時～15時

恒例となったエコにこセンターの子どもまつりです。「円」を使わず「NICO (ニコ)」という通貨を使って買い物や工作、ゲームをしてあそびます。「NICO」は当日や事前に「おしごと」などで手に入れることができます。

◆子どもスタッフ募集

フェスタ当日に運営を手伝ったり、前日までの会場準備、広報活動などをする「子どもスタッフ」を募集します。からきだ夏祭りにも参加します。

フェスタ終了後にはプレゼントを差し上げます。

▶活動期間 8月13日(水)～8月23日(土)

▶時間 午前10時15分～正午・午後1時～午後3時 (お弁当持参で午前～午後連続活動も可)

▶対象 原則として毎日午前または午後に活動ができ、16日、22日、23日は午前、午後とも必ず出席できる小学校3年生以上の子ども。ただし保護者同伴で下記の期間に面接を受けていること。

▶面接期間 7月29日(火)～8月6日(水)

都合のよい日時を決めますので、保護者の方が電話または来館して申し込んでください。面接所要時間は15分程度です。

▶定員 5人～8人程度 (先着順 スタッフの申込みは面接後になります)

※詳細はお問い合わせください。

◆おしごとコーナーの設置について

主としてフェスタで使用する装飾用パーツづくりのお手伝いををお願いします。

▶期間 8月12日(火)～8月20日(水) (ただし15日(金)16日(土)はお休み 月曜日は休館)

▶受付時間 各日、午後2時～午後4時 15分～30分程度

1日1回のみ 3NICO(同じ日に数回参加しても2回以降は対象外)



昨年のエコキッズサマーフェスタ 当日の様子



昨年の子どもスタッフの活動の様子

◆子ども雑貨・日用雑貨を寄付してください

おもちゃ、文房具、本などの子ども雑貨(ぬいぐるみ、ゲームソフト、衣類、靴、汚れていたり、壊れているものは対象外。お返しします。)はフェスタ当日の「お店屋さん」の品物として使用します。また、日用雑貨(汚れていない未使用のもののみ)は16日(土)開催の「からきだ夏祭り」で子どもスタッフが販売し、売上はフェスタの運営費になります。なお、子ども雑貨の持ち込みについては品物に応じて1回1～10NICO差し上げます。

▶持ち込み期間 7月17日(木)～8月10日(日)

食器リサイクルフォーラム



▶開催期間 8月29日(金)～31日(日) ◀



エコにこセンターで取り組んでいる陶磁器製食器のリサイクルに関するイベントです。

★陶芸工作教室<要事前申し込み 先着順受付>

①絵付け体験教室

素焼きのお皿などに絵を描いたり、転写シールで絵付けをします。

▶日時 8月30日(土) 午前10時30分～午前11時30分

※作品は焼成し、9月23日(火)からお渡しする予定です。

②寄せ植え体験教室

エコにこセンターで育てた植物をハイドロカルチャーに寄せ植えしたり、リサイクル陶土で作ったプレートに模様を描きます。鉢は回収した食器のリユースです。

▶日時 8月30日(土) 午後1時30分～午後2時30分

※①②共通

小学校3年生以下は保護者同伴でお願いします。親子、おとなのみの参加もできます。

▶定員 各回15人程度

▶費用 各回300円

★情報交流シンポジウム

食器リサイクルについての情報交換会です。

▶日時 8月31日(日) 午後2時～午後4時30分 (予定)

▶対象 どなたでも無料で参加できます。

★展示

リサイクル陶土を使った作品の展示 (一部即売あり)

平成25年度回収アンケートの結果報告等

期間中 1階エントランスホール等で実施します。



絵付け教室の様子



寄せ植え教室 作品例

陶磁器製不用食器のリサイクルについて

エコにこセンターでは陶磁器製不用食器を回収し、美濃焼の産地で土に戻され新しい食器としてリサイクルする活動をしています。回収事業にご協力いただける場合は、エコにこセンターに直接お持ちください。ただし対象外のもの(業務で使用したもの・土鍋などの耐熱食器・汚れているもの・食器以外の陶器・ガラス食器等)はお持ち帰りいただいていますので、ホームページをご覧ください。また、リサイクル陶土を使った「Re食器」の販売も行っています、ぜひご覧ください。

▶回収時間 開館日の午前10時30分～午後4時30分



回収した食器(粉碎場にて)

第4回からきだ夏祭り

今年も福祉団体のみなさんの協力で開催します。

正面玄関前広場に模擬店が出ます。

●8月16日(土) 午前10時～午後4時(予定)



ごみの出し方についての問い合わせ先

ごみの出し方は、お住まいの地域により異なります。詳しくは下記にお問い合わせください。

八王子市

多摩ニュータウン地域にお住まいの方

南大沢清掃事業所

電話 042-674-0551

上記以外にお住まいの方

ごみ総合相談センター

電話 042-696-5353

町田市

町田リサイクル文化センター

電話 042-797-7111

多摩市

エコプラザ多摩

電話 042-338-6836



ISO14001の認証を取得しました。

さらに、環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場を目ざしています。

多摩ニュータウン環境組合(多摩清掃工場)は平成15年3月に環境マネジメント・システム

案内図

